

外国語学部
グローバル・リベラルアーツ学部

2027年度

入学者選抜要項

総合型選抜(11月選考)

Kanda
University of
International
Studies

出願から入学までの流れ

入学者選抜要項入手 必要書類の準備	入学者選抜要項を、よくお読みください。 調査書や写真、志望理由書、英語資格の証明書等、出願に必要な書類を揃えてください。	7月下旬～
↓		
UCAROへの アカウント登録	Web出願登録に際しては、受験ポータルサイト「UCARO(ウカロ)」へのアカウント登録が必要です。	随時
↓		
Web出願登録	本学WebサイトからWeb出願サイトへアクセスし、画面の案内に従い、志望情報、志願者個人情報等を入力してください。 出願期間：11/1(日)～11/6(金) ※出願期間の2日前から登録可能です。 ※出願登録完了後、出願番号を記録してください。	10/30(金)～ 11/6(金)
↓		
入学検定料の納入	クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関ATM[Pay-easy(ペイジー)]またはネットバンキングでお支払いください。 ※出願期間の2日前から支払いが可能です。	Web出願登録後～ 11/6(金)
↓		
必要書類の送付	必要書類を簡易書留・速達郵便で送付してください。 ※10月30日(金)から必要書類を送付しても問題ありません。	Web出願登録後～ 11/6(金) ※締切日消印有効
↓		
プレゼンテーション資料・ 参考文献リストの提出	*グローバル・リベラルアーツ学科のみ 大学の指定する方法でプレゼンテーション資料を提出してください。	11/6(金)～ 11/12(木)
↓		
受験票の発行	UCAROから受験票をダウンロードし、印刷して試験日に持参してください。	11/12(木) 10:00～
↓		
受験	学部・学科・専攻によって集合日時が異なります。 集合日時は受験票で確認してください。	11/18(水)～ 11/20(金)
↓		
可否発表	UCAROで発表します。合格者には合格通知書と入学手続きに必要な書類等を速達郵便で発送します。	12/1(火) 10:00～
↓		
入学手続	① 金融機関の窓口から初年度学費等を納入してください。 ② 手続期間内に入学手続書類を提出してください。	12/2(水)～ 12/8(火)
↓		
入学許可書	入学手続完了者には、「入学許可書」を本人宛に送付します。	12月下旬
↓		
入学前教育(必須受講) 入学前交流会	入学前教育のコンテンツにはそれぞれ受講・提出期日があります。 必ず期日までに取り組みを完了してください。	1月～3月
↓		
新入生英語テスト等	英語テスト等を実施します。 ※日程は別途お知らせします。	3月下旬～ 4月上旬
↓		
入学式	神田外語大学または大学近隣の施設で実施する予定です。	4月上旬

CONTENTS

建学の理念	1
アドミッション・ポリシー	1
生成系AI 等の利用について	3
個人情報の取扱いについて	3
1 募集学部・学科・専攻および募集人員	4
2 選考日程	4
3 選考方法・試験日	5
4 出願基準・条件	6
5 グローバル・リベラルアーツ学部 選考方法等詳細	7
6 必要書類	10
7 入学検定料	12
8 出願方法	13
9 出願上の注意	13
10 受験上および修学上の配慮について	13
11 Web出願の流れ	14
12 受験票の発行	17
13 受験上の注意	18
14 合否発表	18
15 入学手続	19
16 入学前教育(必須受講)	20
17 入学検定料の返還について	20
18 ノートパソコンの必携について	20
19 入学試験 Q&A	21

建学の理念

言葉は世界をつなぐ平和の礎

Languages are the foundation to link the world in peace.

アドミッション・ポリシー

外国語学部

神田外語大学の理念は、「言葉は世界をつなぐ平和の礎」である。これを受け、外国語学部の教育は、高度な言語運用能力を身につけ、専攻言語と同言語圏の様々な事柄に関する知識等を教授する。それにより、国際社会に貢献しうる豊かな教養とコミュニケーション能力を身につけた自立した人材を養成することを目的とする。本学部では、次に掲げる能力や資質を有する学生を広く求める。

1. 入学前に修得が期待される能力
高等学校等において修得が見込まれる、以下に掲げる基本的な「知識・技能」・「思考力」・「コミュニケーション能力」
 - 【知識・技能】
 - ・高等学校卒業レベルの基礎学力
 - ・本学部での学修に必要な一定程度の英語能力
 - ・本学部での学修に必要な日本語の基礎的読解力と論理的表現力
 - ・世界の国・地域に関する基礎的な知識
 - 【思考力】 国際社会の諸問題に関心をもち、自らの問題として考え学修し、表現する力
 - 【コミュニケーション能力】 対話を通じ、異なる価値観や背景をもつ人と相互に理解しあう力
2. 入学後の学びに対する姿勢
 - (1) 参加型かつ実践的な授業を通して主体的に学び、高度な言語運用能力を修得する強い意志をもつ人
 - (2) 多様な価値観や背景をもつ人と、自ら積極的にコミュニケーションを図り、協力しあって、様々な課題の解決に取り組める人
 - (3) 国際社会の一員として活躍する意欲をもち、諸外国の歴史や文化や、社会を深く理解しようとする人
3. 評価の方法
本学部では多様な学生を選抜するために、複数の特色ある選抜方法を設ける。各選抜では、プレゼンテーションや質疑応答・面接、口頭試問、小論文、時事問題、学力試験、書類審査等によって受験者の能力や姿勢を評価する。

英米語学科

英米語学科では、次に掲げる能力や姿勢を有する学生を広く求める。

1. 入学前に修得が期待される能力
高等学校等において修得が見込まれる、以下に掲げる基本的な「知識・技能」・「思考力」・「コミュニケーション能力」
 - 【知識・技能】
 - ・高等学校卒業レベルの基礎学力
 - ・本学科での学修に必要な一定程度の英語能力
 - ・本学科での学修に必要な日本語の基礎的読解力と論理的表現力
 - ・世界の国・地域に関する基礎的な知識
 - 【思考力】
 - ・英語圏の言語・歴史・文化・社会に関心をもち、問題意識をもって主体的に情報を集め、情報を分析、評価する力
 - ・資料や文献を批判的に読み解き、筋道を立てて粘り強く考える力
 - 【コミュニケーション能力】 授業内外の活動において、他者との意見交換に積極的に参加し、協力しあって、問題解決を図ろうとする姿勢
2. 入学後の学びに対する姿勢
 - (1) 様々な分野に貢献できる高度な英語運用能力の修得に強い意欲をもち、自主的に学修できる人
 - (2) 日英語を駆使して情報を収集し関心のある分野の理解を深めることのできる人。また、様々な問題を多角的に考察し、自分の意見を論理的に表現することのできる人
 - (3) 英語圏の言語・歴史・文化・社会に関する深い教養に基づき、様々な場面において、国際社会の一員として多様性と調和を尊重する社会の実現に主体的に関わろうとする人
3. 評価の方法
本学科では多様な学生を選抜するために、複数の特色ある選抜方法を設ける。各選抜では、プレゼンテーションや質疑応答・面接、口頭試問、小論文、時事問題、学力試験、書類審査などによって、受験者の論理的思考力や判断力、表現力、コミュニケーション能力、基礎的な知識・学力、また国際的な視野や専攻分野の学びに対する姿勢などを評価する。

アジア言語学科

アジア言語学科では、次に掲げる能力や姿勢を有する学生を広く求める。

1. 入学前に修得が期待される能力
高等学校等において修得が見込まれる、以下に掲げる基本的な「知識・技能」・「思考力」・「コミュニケーション能力」
【知識・技能】
 - ・高等学校卒業レベルの基礎学力
 - ・本学科での学修に必要な一定程度の英語能力
 - ・本学科での学修に必要な日本語の基礎的読解力と論理的表現力
 - ・世界の国・地域に関する基礎的な知識【思考力】
 - ・専攻言語圏の諸問題に関心をもち、それらについて自ら考え学修し表現する力
 - ・日本語の社説や論評などの内容を理解し、それに対する自らの考えを論理的に表現する力【コミュニケーション能力】授業内外の活動において、他者との意見交換に積極的に参加し、協力しあって問題解決を図ろうとする姿勢
2. 入学後の学びに対する姿勢
 - (1) 国内外の様々な分野に貢献できる高度な専攻言語の運用能力の修得に強い意欲をもち、主体的、自立的に学修できる人
 - (2) 実践的な英語運用能力の修得に強い意欲をもち、主体的、自立的に学修できる人
 - (3) 専攻言語及び同言語圏の言語・歴史・文化・政治・経済・社会に関する幅広い教養に基づき、人々の多様性を尊重し、多文化共生の観点から国際社会の発展に主体的に関わろうとする人
 - (4) 興味関心のある分野において、専攻言語や英語、日本語を駆使して複眼的な理解、情報収集、客観的分析、論理的表現をおこない問題解決に貢献しようとする人
3. 評価の方法
本学科では多様な学生を選抜するために、複数の特色ある選抜方法を設ける。各選抜では、プレゼンテーションや質疑応答・面接、口頭試問、小論文、時事問題、学力試験、書類審査などによって、受験者の論理的思考力や判断力、表現力、コミュニケーション能力、基礎的な知識・学力、また国際的な視野や専攻分野の学びに対する姿勢などを評価する。

イペロアメリカ言語学科

イペロアメリカ言語学科では、次に掲げる能力や姿勢を有する学生を広く求める。

1. 入学前に修得が期待される能力
高等学校等において修得が見込まれる、以下に掲げる基本的な「知識・技能」・「思考力」・「コミュニケーション能力」
【知識・技能】
 - ・高等学校卒業レベルの基礎学力
 - ・本学科での学修に必要な一定程度の英語能力
 - ・本学科での学修に必要な日本語の基礎的読解力と論理的表現力
 - ・世界の国・地域に関する基礎的な知識【思考力】
 - ・専攻言語圏の諸問題に関心をもち、それらについて自ら考え学修し表現する力
 - ・日本語の社説や論評などの内容を理解し、それに対する自らの考えを論理的に表現する力【コミュニケーション能力】授業内外の活動において、他者との意見交換に積極的に参加し、協力しあって問題解決を図ろうとする姿勢
2. 入学後の学びに対する姿勢
 - (1) 国内外の様々な分野に貢献できる高度な専攻言語の運用能力の修得に強い意欲をもち、主体的、自立的に学修できる人
 - (2) 実践的な英語運用能力の修得に強い意欲をもち、主体的、自立的に学修できる人
 - (3) 専攻語及び同言語圏の言語・歴史・文化・社会に関する深い教養に基づき、国際社会の一員として多様性と調和を尊重する社会の実現に主体的に関わろうとする人
 - (4) 興味関心のある分野において、専攻言語や英語、日本語を駆使して複眼的な理解、情報収集、客観的分析、論理的表現をおこない問題解決に貢献しようとする人
3. 評価の方法
本学科では多様な学生を選抜するために、複数の特色ある選抜方法を設ける。各選抜では、プレゼンテーションや質疑応答・面接、口頭試問、小論文、時事問題、学力試験、書類審査などによって、受験者の論理的思考力や判断力、表現力、コミュニケーション能力、基礎的な知識・学力、また国際的な視野や専攻分野の学びに対する姿勢などを評価する。

国際コミュニケーション学科

国際コミュニケーション学科では、次に掲げる能力や姿勢を有する学生を広く求める。

1. 入学前に修得が期待される能力
高等学校等において修得が見込まれる、以下に掲げる基本的な「知識・技能」・「思考力」・「コミュニケーション能力」
【知識・技能】
 - ・高等学校卒業レベルの基礎学力
 - ・本学科での学修に必要な一定程度の英語能力
 - ・本学科での学修に必要な日本語の基礎的読解力と論理的表現力
 - ・世界の国・地域に関する基礎的な知識【思考力】
 - ・国際社会の諸問題に関心をもち、それらについて自ら考え学修し表現する力
 - ・日本語の社説や論評などの内容を理解し、それに対する自らの考えを論理的に表現する力【コミュニケーション能力】授業内外の活動において、他者との意見交換に積極的に参加し、協力しあって問題解決を図ろうとする姿勢
2. 入学後の学びに対する姿勢
 - (1) 高度な英語運用能力の修得に強い意欲をもち、積極的に協働学習に取り組もうとする人
 - (2) コミュニケーションや国際関係、国際ビジネスに関する深い教養に基づき、文化的背景の異なる人々と意思疎通を図り、国際社会の発展に主体的に関わろうとする人
 - (3) 興味関心のある分野において、国際コミュニケーションの観点から分析し、考察を論理的に発信することで、問題解決に貢献しようとする人
3. 評価の方法
本学科では多様な学生を選抜するために、複数の特色ある選抜方法を設ける。各選抜では、プレゼンテーションや質疑応答・面接、口頭試問、小論文、時事問題、学力試験、書類審査などによって、受験者の論理的思考力や判断力、表現力、コミュニケーション能力、基礎的な知識・学力、また国際的な視野や専攻分野の学びに対する姿勢などを評価する。

グローバル・リベラルアーツ学部

神田外語大学の理念は、「言葉は世界をつなぐ平和の礎」である。これを受け、グローバル・リベラルアーツ学部の教育は、「高度な英語運用能力と多文化共生力を備え、わが国と世界の困難な課題に立ち向かい、平和と繁栄の招来に主体的に貢献し得る人材を育成」することを目的としている。本学部では、次に掲げる能力や態度を有する学生を広く求める。

1. 入学前に修得が期待される能力

高等学校等において修得が見込まれる、以下に掲げる基本的な「知識・技能」・「思考力」・「コミュニケーション能力」

【知識・技能】

- ・高等学校卒業レベルの基礎学力
- ・本学部での学修に必要な一定程度の英語能力
- ・本学部での学修に必要な日本語の読解力と論理的表現力
- ・世界の国・地域に関する基礎的な知識

【思考力】

国際社会の諸問題に関心を持ち、自主的に学修し考え表現する力

【コミュニケーション能力】 他者と積極的にコミュニケーションを図り、協働する姿勢

2. 入学後の学びに対する姿勢

- (1) 幅広い教養を身につける意欲を持ち、生涯にわたって自立学習者であろうとする人
- (2) グローバルな視点から現代社会の課題に取り組み、平和に貢献する意欲を持つ人
- (3) 留学を通じて自己を成長させようとする強い意志をもつ人

3. 評価の方法

本学部では多様な学生を選抜するために、複数の特色ある選抜方法を設ける。各選抜では、プレゼンテーションや質疑応答・面接、学力試験、書類審査などによって、受験者の論理的思考力や判断力、表現力、コミュニケーション能力、基礎的な知識・学力、また国際的な視野や専攻分野の学びに対する姿勢などを評価する。

[グローバル・リベラルアーツ (GLA) 学部 出願にあたっての留意点]

グローバル・リベラルアーツ学部では、1年次前期の海外スタディ・ツアー(リトアニア、インド、マレーシア・ボルネオ、エルサレムの4地域のうち1地域に留学)、3年次の後期に実施する留学を必須としています。

これらの留学が可能なることを前提としたカリキュラムであることにご留意ください。

※社会情勢の変化等の理由により、渡航先を変更する場合があります。

生成系AI等の利用について

本学の各入学者選抜では、プレゼンテーションや質疑応答・面接、口頭試問、小論文、エッセイ、時事問題、学力試験、書類審査等によって受験者の能力や姿勢を評価します。試験の準備や対策、課題作成等にあたり、生成系AI等の活用は制限しませんが、そこから提供されたものをそのまま使用することは認めません。自らその内容の根拠や信憑性を確認したうえで表現する必要があります。このことをふまえて試験準備に努めてください。

個人情報の取扱いについて

「個人情報」とは、学校法人佐野学園神田外語大学(以下、「本学」といいます)へ受験の申し込みをした受験者及び保護者(以下「申込者」といいます)の情報であり、申込者を特定できる情報をいいます。また、個人情報の一部であっても、他の情報と容易に結びつけることが可能であり、これにより申込者を特定できる情報についても個人情報とします。

本学では、取得した申込者の個人情報を、入学試験、合否発表、入学手続・準備、入学後の管理運営、志願者分析、およびこれらに付随する業務運営等の目的で利用します。また本学の教育・サービス向上のための分析等の目的で利用します。

本学は、運用にあたり、個人情報に関連する法令等を厳守し、適法かつ公正に、取得、利用、提供、保管および廃棄をおこないます。また、上記利用目的の限りにおいて、必要な範囲内で本学グループ機関等に申込者の個人情報を提供する場合があります。また、業務の全部または一部の取扱いを外部業者等に委託する場合があります。その場合、漏えい等を防止するために契約により義務付ける等の方法により、適切な管理を実施します。

本学は、保有個人情報につき、申込者からの利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加または削除、および利用や第三者提供の停止または消去の求めに対応します。手続の詳細については、本学の「個人情報保護への取り組みについて」をご覧ください。

本学の個人情報保護への取り組みについて:

<https://www.kandagaigo.ac.jp/privacy/>

本学の個人情報利用に関する問合せ先:

〒101-8525 東京都千代田区内神田2-13-13

学校法人佐野学園「個人情報の保護に関する学内委員会」

www@kandagaigo.ac.jp

1 募集学部・学科・専攻および募集人員

学 部 ・ 学 科		専 攻	入学定員 (全募集定員)	総合型選抜(11月選考) 募集人員
外国語学部	英米語学科	－	340名	33名
	アジア言語学科	中国語専攻	56名	7名
		韓国語専攻	56名	7名
		インドネシア語専攻	28名	3名
		ベトナム語専攻	28名	3名
		タイ語専攻	28名	3名
	イペロアメリカ言語学科	スペイン語専攻	84名	11名
		ブラジル・ポルトガル語専攻	44名	6名
	国際コミュニケーション学科	国際コミュニケーション専攻	167名	12名
		国際ビジネスキャリア専攻	30名	3名
グローバル・リベラルアーツ学部 グローバル・リベラルアーツ学科		－	60名	7名
合 計			921名	95名

2 選考日程

出願期間	2026年11月1日(日)～11月6日(金) ※締切日消印有効
Web出願登録期間	2026年10月30日(金)9:00～11月6日(金)17:30
プレゼンテーション資料、 参考文献リストの提出	*グローバル・リベラルアーツ学部のみ 2026年11月6日(金)～11月12日(木)
受験票発行・印刷可能期間	2026年11月12日(木)10:00～12月8日(火)23:59
試験日	2026年11月18日(水)～11月20日(金) ※学科・専攻により異なる
合否発表日	2026年12月1日(火)10:00～(UCARO)
入学手続期間	2026年12月2日(水)～12月8日(火) ※締切日消印有効

3 選考方法・試験日

本選抜は、神田外語大学(千葉県美浜区若葉1-4-1)において対面形式にて実施します。

外国語学部			
英米語学科※1	—	1. 書類審査 2. 英語テスト(約45分) *マークシート方式 英文法(15分)+英語リスニング(約30分) 3. 日本語と英語による口頭試問 (日本語面接を含む/約15分)	英語テスト 11月19日(木) 口頭試問 11月19日(木) または 11月20日(金)
アジア言語学科	中国語専攻 韓国語専攻 インドネシア語専攻 ベトナム語専攻 タイ語専攻	1. 書類審査 2. 小論文(60分:日本語800~1,000字) ※テーマは専攻により異なる ※テーマは試験開始時に提示 3. 英語テスト(約45分) *マークシート方式 英文法(15分)+英語リスニング(約30分) 4. 日本語面接(約10分)	小論文 英語テスト 11月18日(水) 面接 11月18日(水) または 11月19日(木)
イペロアメリカ言語学科	スペイン語専攻 ブラジル・ポルトガル語専攻	1. 書類審査 2. 小論文(60分:日本語800~1,000字) ※テーマは専攻により異なる ※テーマは試験開始時に提示 3. 英語テスト(約45分) *マークシート方式 英文法(15分)+英語リスニング(約30分) 4. 日本語面接(約10分)	小論文 英語テスト 11月18日(水) 面接 11月18日(水) または 11月19日(木)
国際コミュニケーション学科	国際コミュニケーション専攻 国際ビジネスキャリア専攻	1. 書類審査 2. 小論文(60分:日本語800~1,000字) ※テーマは専攻により異なる ※テーマは試験開始時に提示 3. 英語テスト(約45分) *マークシート方式 英文法(15分)+英語リスニング(約30分) 4. 日本語と英語による面接(約15分)	小論文 英語テスト 11月18日(水) 面接 11月18日(水) または 11月19日(木)

※1 英米語学科の受験者で、外国において学校教育における12年の課程のうち通算3年以上の教育を受けた者は、上記選考方法のほかに日本語試験(90分:記述式読解問題)が課されます。試験日は11月19日(木)です。

グローバル・リベラルアーツ学部		
グローバル・リベラルアーツ学科 ※7ページからの選考方法の詳細を必ず確認してください。	1. 書類審査 2. 英語(1)(2)のいずれかまたは両方を選択 (1)英語テスト(約45分)*資格保有者は受験不要 英文法 15 分+英語リスニング約30分 ※(2)の英語資格の換算点のみで判定を希望する場合、英語テストの受験は不要 ※資格保有者が受験した場合は、英語テスト得点と英語資格の換算点の高い方を判定に使用 (2)英語外部試験の活用(資格保有者のみ) 【表1】に基づき得点換算。出願時に証明書類を提出 3. 日本語プレゼンテーション(10分以内) プレゼンテーション実施後に内容を振り返り、リフレクションシートに記入 4. 日本語による質疑応答・面接(約15分)	英語テスト 11月19日(木) プレゼンテーション 11月19日(木) または 11月20日(金)

【表1】グローバル・リベラルアーツ学部 英語資格の「英語テスト」得点換算表

換算率	英検 CSE2.0	ケンブリッジ 英語検定	GETC	IELTS™	TEAP	TOEFL iBT® カッコ内は旧形式
100%	2,304以上	160 以上	1,180以上	5.5以上	309以上	4.0(72以上)
90%	2,150-2,303	150-159	1,050-1,179	5.0	253-308	3.5(59-71)
80%	1,980-2,149	140-149	930-1,049	4.0-4.5	225-252	3.0(44-58)
60%	1,800-1,979	130-139	840-929	-	195-224	-

※英語資格基準はオフィシャルスコアに限る

※実用英語技能検定は、従来型、CBT、S-CBT、S-Interview いずれも可

※実用英語技能検定、ケンブリッジ英語検定以外の資格取得日は出願締切日から遡って原則2年以内に限る

※TEAP(4技能)、TOEFL iBT®は同一受験日のスコア合計のみ有効

4 出願基準・条件

以下の出願基準・条件(1)～(5)のすべてを満たす必要があります。

(1) 以下の①～③のいずれかに該当する者

- ①高等学校(中等教育学校を含む、以下同じ)を卒業した者、および2027年3月31日までに卒業見込みの者
- ②特別支援学校の高等部または高等専門学校の3年次を修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、大学入学に関し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2027年3月31日までに以下の A～F のいずれかに該当する見込みの者
 - A 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者、あるいはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者
 - B 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者
 - C 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者
 - D 文部科学大臣の指定した者
 - E 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規定による大学入学資格検定に合格したものを含む)、および2027年3月31日までに合格見込みの者で、2027年3月31日までに18歳に達する者
 - F 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年3月31日までに18歳に達する者

(2) 志望学科および専攻の学習に強い意欲と明確な目標をもっている者

(3) 以下にある成績基準を満たしている者

英米語学科、国際コミュニケーション学科の出願者は基準を満たしているか必ず確認してください。

成績基準(英米語学科、国際コミュニケーション学科)

- ① 高等学校入学後、第1学年から出願時までの英語と国語の学習成績の状況が両方とも3.0以上の者
※学習成績の状況が出願基準・条件を満たしているかを出願前に高等学校に必ず確認してください。
※既卒者の場合は、高等学校卒業時の成績において英語と国語の学習成績の状況が両方とも3.0以上の者
※外国において学校教育における12年の課程を修了した者、2027年3月31日までに修了見込みの者、および高等学校卒業後5年以上経過して調査書が発行できない場合、10月23日(金)までに出願資格審査を受ける必要があります。速やかにアドミッション&コミュニケーション部へお問い合わせください。
- ② 高等学校での出席状況が良好である者

(4) 入学手続(初年度学費等の納入)後は、必ず本学に入学すること

※同一入試区分内および本学が11月に実施する他の入試区分との併願不可

(5) 合格した場合、「入学前教育」をオンデマンドにて受講し、必ず期日までにすべてのコンテンツへの取り組みを完了すること

期日までに完了しない場合、入学が取り消される可能性があります。

※上記出願資格を満たす者のうち、大学入学時の年齢が18歳に満たない場合、出願前に問い合わせてください。

5 グローバル・リベラルアーツ学部 選考方法等詳細

プレゼンテーション テーマ

プレゼンテーション時間：
10分以内

主眼を置く アドミッション・ ポリシー項目

評価のポイント

世界もしくは日本における社会問題の中であなたがとくに関心を寄せるものを一つ挙げ、それについてのあなたの考えを、すでに持っている知識や新たに調べたことに基づいて発表してください。

その際に、以下の5点を含めてください。

- ①あなたがその社会問題に関心をもち理由の説明
- ②その社会問題の現状についての説明
- ③その社会問題の背景や経緯についての説明
- ④その社会問題の解決の障壁となっている要因についてのあなたの考え
- ⑤その社会問題の解決のために必要な取り組みについてのあなたの考え

グローバル・リベラルアーツ学部の総合型選抜(11月選考)では、アドミッション・ポリシーに示す能力・姿勢のうち、次の項目に主眼を置いた選考をおこないます。

1. 入学前に修得が期待される能力
 - ・本学部での学修に必要な日本語の読解力と論理的表現力
 - ・国際社会の諸問題に関心をもち、自主的に学修し考え表現する力
2. 入学後の学びに対する姿勢
 - ・幅広い教養を身につける意欲をもち、生涯にわたって自立学修者であろうとする人
 - ・グローバルな視点から現代社会の課題に取り組み、平和に貢献する意欲をもつ人
 - ・留学を通じて自己を成長させようとする強い意志をもつ人

プレゼンテーション	本課題が求めている内容を含んだプレゼンテーションになっているか
	・自分が関心をもち社会問題を具体的に提示できているか
	・その問題に関心をもち理由を具体的に説明できているか
プレゼンテーション	・その社会問題の背景や経緯を適切な知識に基づいて説明できているか
	・その社会問題の解決にあたって障壁となっている要因についての考えを提示できているか
	・その社会問題の解決に必要な取り組みについての考えを具体的に説明できているか
プレゼンテーション	聴く側に伝えようとするプレゼンテーションになっているか
	指定された形式(時間・方法)に沿ったプレゼンテーションになっているか
リフレクション	自身のプレゼンテーションのポイントを自己理解できているか
	自身のプレゼンテーションを適切に評価できているか
質疑応答・面接	グローバル・リベラルアーツ学部における学びの特徴を適切に理解できているか
	グローバル・リベラルアーツ学部における留学の意味と位置づけを適切に理解し、留学への意欲を表明できているか
	社会の課題に取り組む意欲を表明できているか
	プレゼンテーションの内容とグローバル・リベラルアーツ学部の学びを結びつけることができているか
	自身のことを理解してもらおうという意欲・態度が表出できているか

プレゼンテーション 資料の形態

AかBを選択して作成
してください

A. PowerPoint 等のプレゼンテーションソフトで作成した資料

- 「.ppt」「.pptx」「.pdf」いずれかのファイル形式で作成してください。
- スライドの枚数に指定はありません。
- 試験当日は本学の機器を使用し、「.ppt」および「.pptx」ファイルを開く際は、WindowsパソコンのPowerPoint2024を使用します。

B. スケッチブックやフリップ等を用いた資料

- フリップのサイズや枚数に指定はありません。
- 受験者本人が持ち運びや取り扱いが可能なものにしてください。

※対面でのプレゼンテーションを評価するため、プレゼンテーションでは動画や録音された音声資料の使用は禁止します。

※スライド等に他者の作成した表やグラフ等を利用する場合は、出典を明示してください。

プレゼンテーション資料・ 参考資料リストの提出

提出期間:2026年11月6日(金)～11月12日(木)

9 ページを確認し、提出期限内に送信してください。

試験当日に使用するプレゼンテーション資料

- 受験者は、試験当日にプレゼンテーション資料を持参してください。
- プレゼンテーションソフトで作成した資料を使用する場合は、ファイルをUSBメモリに保存して持参してください。
 - ・プレゼンテーションを実施する際に使用できるファイルの形式は、「.ppt」「.pptx」「.pdf」です。PowerPoint以外のプレゼンテーションソフトで作成したスライド資料は、PDF形式で保存して持参し、使用してください。
 - ・USBメモリには、プレゼンテーションに使用するファイル以外のデータを保存しないでください。
 - ・プレゼンテーション実施の前にUSBメモリのウイルスチェックをおこないます。
- プレゼンテーションの実施にあたっては、本学の機器を使用します。「.ppt」および「.pptx」ファイルを開く際は、WindowsパソコンのPowerPoint2024を使用します。
- スケッチブックやフリップ等の資料は受験者自身が持参してください。
- 資料や台本、メモを見ながらプレゼンテーションができます。ただし、スライド投影に使用する機器以外の電子機器（スマートフォン、タブレット等）の使用は認められません。

試験当日のプレゼンテーション・質疑応答・面接等の進行について（グローバル・リベラルアーツ学科）

- プレゼンテーションは定められた時間内に終わってください。
- プレゼンテーション開始までの準備時間はプレゼンテーション実施時間に含まれません。
- プレゼンテーション・質疑応答・面接は、公正な審査を目的として録画・録音をおこなうことがあります。記録した動画や音声は、合否判定以外に使用することはせず、合否判定後に消去します。

① 日本語プレゼンテーション：10分以内

- プレゼンテーションの残り時間の提示はしないため、受験者自身で時間管理をしてください。時間管理のためにタイマーを使用することは可能ですが、タイマーは音が鳴らないようにしてください。
- プレゼンテーションから質疑応答・面接の流れは以下のようになります。

日本語プレゼンテーション

 ⇒

リフレクションシート記入

 ⇒

質疑応答・面接
- 「リフレクションシート記入」はGoogleフォームを使用します。本学が準備するパソコンで指定のフォームを開き、指示された時間内に入力して送信をしてください。

② 日本語による質疑応答・面接：約15分

- プレゼンテーションの質疑応答のほか、面接では志望動機や学習意欲に関連する事柄を問います。

参考資料リストの書き方（グローバル・リベラルアーツ学科）

[単行本] 雨野武、『大学教育再考』。千代田堂、2002年。 [新聞記事] 「国会で与野党の対立つづく」。毎朝新聞。2009年4月1日(夕刊)、1頁。 [インターネット上の資料] 神田外語大学、「動画でみるグローバル・リベラルアーツ学部」。神田外語大学公式Webサイト。 https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/main/faculties/gla/movies/, (参照 2026年6月1日)。	➤ 参考資料リストの記入例を示します。書き方の形式は一つではないので、他の資料を参考に別の記入形式を採用しても問題ありません。 ➤ 参考資料リストはプレゼンテーション資料と一緒に提出してください。
---	---

プレゼンテーション資料・参考リストの提出(グローバル・リベラルアーツ学科)

提出期間:2026年11月6日(金)～11月12日(木) ※指定期間以外は受理できません。

- 事前審査および試験官用資料に使用するため、事前のファイル提出が必要です。
- 11月6日(金)より提出フォームへのリンクを本学Webサイトの総合型選抜(11月選考)のページに掲載します。
- 指定する提出フォームにアクセスし、必要事項を入力してファイルを送信してください。

提出資料

プレゼンテーション資料と参考資料リストの両方を送信してください。

①プレゼンテーション資料は使用予定の資料形態、A か B を提出してください

A. PowerPoint 等のプレゼンテーションソフトで作成した資料

- PDF形式(.pdf)にして提出してください。

B. スケッチブックやフリップ等を用いた資料

- フリップ等を写真に撮ってデータを提出してください。PDF形式を推奨します。

作成例: Word で1ページに1枚の写真データを貼り付け、PDF形式(.pdf)で保存、1つのファイルにまとめる。

②参考資料リスト

参考資料リストはWebサイトに入力用ファイル(Word形式)を用意します。ダウンロードしてプレゼンテーションを準備するにあたって参考にした資料を記入してください。

【提出時のファイル名について】

指定されたファイル名をつけてください。以下は神田陽子さんがファイル名を付けた例です。氏名部分を受験者名(姓・名の順)にしてください。参考資料リストにも同じ名前をつけてください。

指定ファイル名の例: GLA_神田陽子

【注意事項】

- 資料は指定の提出フォームから一度しか送信できません。
- 送信前に以下の項目を確認してから、受験する学科・専攻の提出フォームから送信してください。
 - ・本学の指定する形式で提出資料を作成、指定するファイル名であること
 - ・受験する学科が指定するファイルすべてが揃っていること
- 問題なく完了した場合はファイルをアップロードしたことを示す送信完了画面が表示されます。受領の通知はありません。
- ファイルサイズが大きい場合、アップロードが完了するまで時間がかかることがあります。
- アップロード操作に問題が発生した場合は、速やかに本学アドミッション&コミュニケーション部までご連絡ください。
- 提出された資料により事前審査をおこない、試験当日の質疑応答・面接を実施します。また、本学で印刷して試験官用の資料として使用します。なお、受験者は自身がプレゼンテーションに使用する資料を、試験当日に持参する必要があります。18ページで確認してください。

6 必要書類

本学所定書式に関する注意事項

- 1)「本学所定書式」とある用紙は、本学Webサイトよりダウンロードし、**A4サイズ**の用紙(白色)に片面印刷してください。
- 2)「本人自筆で記入してください」とある書類は、黒のボールペンで**受験者本人の自筆で記入してください**。
鉛筆や消すことができるペンは使用しないでください。修正をする時は、修正ペンや修正テープを使用してください。鉛筆や消すことができるペンで書かれた場合は、受理できません。再提出が必要となります。
- 3)「Word(入力用)」の用紙を使用する場合は、本学Webサイトよりダウンロードし、受験者が入力したものを印刷して提出してください。
- 4)ホチキス留めは不要です。

①～⑤はすべてを提出してください。⑥と⑦は学科・専攻により異なりますので、確認してください。
また、グローバル・リベラルアーツ学科の出願者は指定された期間にプレゼンテーション資料と参考資料リストの提出が必要です(9ページ参照)。

① 総合型選抜(11月選考) 入学志願書(本学所定書式を使用)

本人自筆で記入し、③の写真のうち1枚を貼付してください。

② 総合型選抜(11月選考) 写真票(本学所定書式を使用)

本人自筆で記入し、③の写真のうち1枚を貼付してください。

③ 写真2枚

①入学志願書と②写真票に1枚ずつ貼付するための同一の写真を準備し、指定の場所に貼ってください。
試験時間中に眼鏡をかける可能性がある場合は、必ず眼鏡をかけて撮影してください。

- ・縦4cm×横3cm、枠なしのカラー写真(スピード写真可)
- ・上半身、無帽、正面、背景なし
- ・出願日より3カ月以内に撮影したもの
- ・写真裏面に「出願番号・氏名」を記入(写真がシールタイプの場合は、縦4cm×横3cmの白紙に貼付してから裏面に記入)

④ 志望理由書(本学所定書式を使用) ※学部により異なります。

英米語学科 アジア言語学科 イペロアメリカ言語学科 国際コミュニケーション学科	日本語、1,200字以内(用紙3枚)	本人自筆で記入してください。
グローバル・リベラルアーツ学科	日本語／英語いずれでも可、 文字数と枚数は問わない	2種類のファイルのいずれかをダウンロードして使用してください。 [Word(入力用)] 直接入力して使用する書式です。ダウンロードし、入力してから印刷してください。 [PDF(自筆/貼付用)] 本人自筆で記入してください。 自筆でない場合は、ワープロソフト等で作成した文章を本学所定様式に貼付してください。

⑤ 調査書等

卒業見込者および修了見込者は出願日より3カ月以内に発行されたもの、既卒者は卒業後に発行されたものを提出してください。卒業見込者は出願時点で最新の成績が記載された調査書を提出してください。

A	・ 高等学校・中等教育学校の卒業(見込)者 ・ 特別支援学校高等部の修了(見込)者 ・ 高等専門学校第3学年の修了(見込)者 ・ 文部科学大臣が認定または指定した在外教育施設の修了(見込)者	➡	・ 出身学校の調査書(開封無効)
	※海外留学により単位認定を受けた場合は、認定単位数を調査書に明記し、留学先の学校が発行する「成績や在籍に関する証明書」を必ず調査書に添付してください。証明書がコピーの場合には、高等学校長印で原本と相違ないことの証明を受けてください。 ※高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定を含む)により単位認定を受けた場合は、当該科目の「科目合格証明書」を併せて提出してください。 ※卒業後5年以上経過し、調査書が発行できない場合は、「卒業証明書」と「単位修得証明書」を提出してください。		
B	・ 外国の学校等の修了(見込)者 ・ 専修学校高等課程の修了(見込)者	➡	・ 修了(見込)証明書 ・ 成績証明書
	「修了(見込)証明書」と「成績証明書」を両方提出してください。なお、日本の高等学校に在籍した場合は、その高等学校の「調査書」も提出してください。 提出書類が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校や大使館・総領事館で証明を受けて添付してください。		
C	・ 高等学校卒業程度認定試験合格(見込)者(大学入学資格検定を含む)	➡	・ 合格(見込)成績証明書(開封無効)
	高等学校で単位を修得した場合は、「単位・成績修得の証明書」(履修した高等学校等で発行する証明書で、科目ごとの修得単位数と成績が記載されたもの)を併せて提出してください。		

[注意事項]

- 1) 入学志願書の氏名が調査書や英語資格証明書等の氏名表記と異なる場合は、提出書類が本人のものであることを証明する書類(住民票の写しのコピー等)を提出してください。
ただし、戸籍上の氏名が旧字体で、調査書上の氏名が常用漢字の場合、提出する必要はありません。
(例)澤⇄沢
- 2) 外国籍の方が通称名を使用する場合や氏名を省略した場合は、以下のいずれかを提出してください。
 - ・ 通称名が記載されている住民票の写し(コピー可)
 - ・ 調査書を発行する高等学校等で、同一人物であることを証明する書類(書式不問、調査書の備考欄に記入していただく方法でも構いません)

⑥ 英語資格証明書のコピー *学科・専攻により異なります。

合格証明書・スコア証明書はオフィシャルスコアに限り、**原本のコピー(カラー・白黒は問いません)でも可**としますが、A4サイズの用紙に記載内容が切れたり不鮮明にならないようにコピーしてください。

以下の【表2】で提出要件を確認し、【表3】の注意事項を守ってコピーを作成してください。

【表2】

学科・専攻	提出について
英米語学科 アジア言語学科(インドネシア語専攻、ベトナム語専攻、タイ語専攻) イベロアメリカ言語学科(スペイン語専攻) 国際コミュニケーション学科 (国際コミュニケーション専攻、国際ビジネスキャリア専攻)	[任意提出] 取得内容に応じて加点します。 英語資格を有している場合は提出してください。
アジア言語学科(中国語専攻、韓国語専攻) イベロアメリカ言語学科(ブラジル・ポルトガル語専攻)	[任意提出] 書類審査の参考とします。 英語資格を有している場合は提出してください。
グローバル・リベラルアーツ学科	<u>(2)英語外部試験の活用(資格保有者のみ)を選択した場合は提出が必須となります。</u>

【表3】

資格名称	証明書の種類(コピー可)	注意事項
実用英語技能検定	以下のいずれかを提出 ・合格証明書 ・合格証書 ・英検CSEスコア証明書 ・個人成績表 ・英検デジタル証明書	・合格証明書は和文・英文のどちらかでも可。 ・英検デジタル証明書を使用する場合は、本学Webサイトに掲載の「デジタル証明書の提出方法」を確認してください。 ※Certification Cardは不可
ケンブリッジ英語検定	・Confirmation of Entry(受験票) ・Certificate(認定証)	・Confirmation of Entry(受験票)とCertificate(認定証)の両方を提出してください。
GTEC(4技能)	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE	・検定受験の「OFFICIAL SCORE」に限ります。 ※SCORE REPORTは不可
IELTS™ (Academic Module)	Test Report Form(成績証明書)	・Test Report Formはテストセンターから直接本学に送付されるように手配することも可能です。
TEAP(4技能)	TEAP成績表	・4技能パターン(400点満点)に限ります。 ・受験時期の異なる点数の合計では認められません。
TOEFL iBT®	Test Taker Score Report	・同一受験日のスコア合計のみ有効です。 ・My Best®スコアは利用できません。 ・電子データで提供された証明書を印刷したものでも可能です。
・英語資格基準はオフィシャルスコアに限る ・実用英語技能検定は、従来型、CBT、S-CBT、S-Interview いずれも可 ・TEAP(4技能)、TOEFL iBT®は同一受験日のスコア合計のみ有効、複数のスコア証明書からスコアを合算して利用することは不可 ・ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定以外の資格取得有効期限は、出願締切日から遡って原則2年以内に限る ・IELTS™の証明書をテスト機関から直接本学に送付する場合は、出願締切日までに証明書が本学に到着するように手配してください		

⑦ その他の書類(任意・外国語学部のみ)

英語以外の外国語の検定試験の合格証明書等の原本のコピー(カラー・白黒は問いません)は任意提出書として受理し、書類審査の参考にします。

※インドネシア専攻、ベトナム語専攻、タイ語専攻、スペイン語専攻は、専攻言語の検定についても取得内容に応じて加点の対象となる場合があります。

7 入学検定料

入学検定料：35,000円

- Web出願登録後、「クレジットカード」「コンビニエンスストア」「金融機関ATM(Pay-easy)」「ネットバンキング」のいずれかの方法で支払いをおこなってください。詳しい支払方法については、出願登録後に決済方法を選択して確認してください。
- 入学検定料の納入が完了すると、登録したメールアドレスに登録完了通知が届きます。迷惑メール防止設定をしている場合は、「@ucaro.jp」からのメールを受け取れるように設定してください。

※入学検定料の他に、支払手数料(1,200円)が必要となります。

※いったん納められた入学検定料は、原則返還いたしません。ただし、返還事由に相当する場合は、本学アドミッション&コミュニケーション部へ連絡後に、指定する方法で返還申請をしてください。詳しくは「入学検定料の返還について」の項を確認してください。

8 出願方法

出願期間：2026年11月1日(日)～11月6日(金)（締切日消印有効）

出願手続は、出願期間内に「Web出願サイトでの出願登録」「入学検定料納入」「必要書類の郵送」をすることにより完了します。出願期間内にすべて完了させてください。

※Web出願登録は10月30日(金)より可能となります。

Web出願サイトでの登録	10月30日(金)9:00から11月6日(金)17:30まで
入学検定料の納入	出願締切日まで(支払方法によって利用可能時間が異なります。)
必要書類の郵送	出願締切日の消印有効 ※グローバル・リベラルアーツ学部に出願する場合は、「プレゼンテーション資料」と「参考資料リスト」の提出(別日程。9ページ参照)も必要です。

9 出願上の注意

- (1) 出願基準・条件を満たしていることを確認してください。
- (2) 本学Web出願サイトにアクセスし、出願登録を完了したあと、入学検定料を支払い、必要書類を送付してください。出願登録に際しては、受験ポータルサイト「UCARO」への登録が必要です。
- (3) 必要書類は、出願期間最終日(締切日消印有効)までに簡易書留・速達郵便で送付してください。
締切日を過ぎた日付の消印が押された書類や書類不足の場合は受理できませんが、10月30日(金)から送付することは可能です。
- (4) 本学の窓口での書類の受理はできません。
- (5) 入学検定料の支払い後は登録内容を変更することができません。志望学部・学科・専攻等を含め、登録に誤りがないか、支払い前に必ず確認してください。入力誤りがあった場合は、アドミッション&コミュニケーション部(043-273-2476)へ連絡してください。ただし、出願後の志望学部・学科・専攻の変更はできません。
- (6) 必要書類に不足および不備がある場合は、受理できないことがあります。
- (7) 必要書類に虚偽があった場合は、出願資格または合格を取り消します。
- (8) 必要書類は、証明書等も含め、原則返却いたしません。

10 受験上および修学上の配慮について

本学では病気・怪我や障害などの理由で、受験や修学に際して配慮を必要とする志願者への支援をおこなっています。受験上の配慮を希望する場合は、出願期間が始まる前に申請が必要です。事前に余裕をもって本学アドミッション&コミュニケーション部にお電話等で問い合わせてください。申請内容に基づき審査のうえ、可能な配慮を講じます。ただし、試験の形態や希望内容によっては、ご希望に添えない場合があります。また、出願後に不慮の事故や怪我等で配慮が必要となった場合も、速やかにご連絡ください。

※受験上の配慮と入学後の修学上の配慮は、環境が異なるため、支援内容が異なる場合があります。修学上の配慮に関するご相談は受験前からも受け付けております。配慮の相談や申請によって受験に不利になることはありませんので、安心してご相談ください。

11 Web出願の流れ

本学のWeb出願にあたり、事前に以下を準備・確認してください。

- インターネットに接続されたデバイス(パソコン・スマートフォン・タブレット)が必要です。

推奨OS(スマートフォン)	iOS 15以上、Android 12以上
推奨ブラウザ	搭載端末の標準ブラウザ ※上記以外(LINEのブラウザやGoogleアプリなど)の利用環境ではうまく機能しない可能性があります。 ※PCでの閲覧時については、スマートフォンと同内容のサイトが表示されます。また、一部のブラウザ、バージョンでは表示が崩れる場合があります。 ※フィーチャーフォン(ガラケー)には対応していません。 ※JavaScriptを使用しているページがあるため、ブラウザのJavaScriptを有効にしてください。

※UCAROの利用、Web出願登録および受験票発行の際の通信料金は、利用者本人の負担となります。

- プリンタが必要です。
 - ・ 出願用の宛名ラベルや受験票を印刷するために必要となります。
 - ・ 自宅にプリンタがない場合は、学校等で印刷するか、コンビニエンスストア等のプリントサービスを利用してください。
- UCAROに登録する際にメールアドレスが必要です。
UCAROに登録したメールアドレスは、検定料の納入完了のメールや大学からお知らせなどを送るためにも使用します。日常的に確認できるメールアドレスを登録してください。また、「@ucaro.net」「@ucaro.jp」および「@kanda.kuis.ac.jp」からのメールが受信できるようにあらかじめ設定してください。

(1) 「UCARO(ウカロ)」の会員登録 <必須>

UCAROへのアクセス： <https://www.ucaro.net/>

UCAROは受験者と大学をつなぐWebサービスです。本学の出願登録時にサービス連携させ、受験票の取得や合否照会等に利用するため、本選抜の出願にはUCAROへの会員登録(無料)が必須となります。

UCAROにスマートフォンまたはパソコン等からアクセスし、会員登録のページから情報の登録をしてください。

会員登録時はメールアドレスが必要です。UCAROは複数の大学が導入しています。一度会員登録をしてアカウントを取得すれば、各大学の情報収集や出願に共通して利用できます。

- UCAROへの会員登録はWeb出願期間より前におこなうことができます。
- 会員登録とあわせてアカウント情報(氏名・住所等)を登録しておくと、本学のWeb出願時に個人情報入力の手間を省くことができます。
- 本学のWeb出願登録後はUCAROのアカウント情報が変更されても、本学の出願登録情報依変更内容は反映されません。出願登録後の個人情報の変更についてはアドミッション&コミュニケーション部に問い合わせてください。

[UCAROの登録方法]

- ①メールアドレスを登録します。
- ②本登録用のURLが記載されたメールが登録したメールアドレスに配信されます。
- ③メールに記載されたURLから画面の指示に従って登録情報を入力します。
- ④お気に入り大学を選択して(少なくともひとつ)、会員登録は完了です。

画面のデザインや文言等の詳細は予告なく変更される場合があります。

受験情報の管理	マイページから入試スケジュールや大学からのメッセージ、出願状況などを確認できます。		
	出願状況について確認できること	UCARO	Web出願サイトからの自動通知
	出願情報登録状況	ステータス表示	登録完了通知(メール)等
	入学検定料の支払状況		入金案内(メール)、 支払完了通知(メール)
	必要書類の受理状況		書類送付案内(メール)
受験票の発行	受験番号や試験情報をUCARO上で確認し、受験票を各自印刷して受験当日に持参します。		
合否照会	合否発表日の10:00からUCAROで発表します。ログインして個別に照会する方式です。		

(2) Web出願サイトでの出願登録

Web出願登録は10月30日(金)9:00より可能です。

- ①本学のWebサイトにアクセスしてください。 <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/>
- ②トップページから「Web出願サイト」へすすんでください。
- ③総合型選抜(11月選考)の「出願する」をクリックしてください。
- ④UCAROにログインしてください。

※Web出願登録受付開始直後は、サイトにアクセスしにくい状態になることがあります。その場合は、少し時間を置いて再度アクセスしてください。

※初回利用時は、「同意条項」への同意が必要となります。

志望情報を入力・確認

- ⑤志望する入試区分、学部・学科・専攻を選択してください。

登録内容は、入学検定料の納入前であれば変更が可能です。納入後の登録内容の変更はできません。

個人情報を入力・確認

- ⑥画面の案内に従い、入力してください。氏名や住所などは、正確に入力してください。

・UCAROに登録したアカウント情報(氏名・住所・連絡先等)をWeb出願サイトの個人情報入力画面に連携することができます。

・入力情報を間違えると本学からの重要なお知らせや郵送物等が届かない場合があります。

・登録内容は、入学検定料の支払い前であれば変更が可能です。

※入学検定料支払い後の登録内容の変更はできませんので、ご注意ください。

支払い後に個人情報項目(氏名・住所・連絡先等)の入力誤りに気づいた場合は、必ずアドミッション&コミュニケーション部(043-273-2476)に連絡してください。

・JIS第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は、代替の文字を入力してください。また名前が長く、欄に入りきらない場合は適宜省略してください。入学手続き時に、正式な氏名を登録することができます。

・IELTSTM、TOEFL iBT[®]のバンドスコアは「.」を省略した数字2桁で入力してください。(例)4.0⇒40

必要書類の確認

- ⑦写真・調査書等、郵送が必要となる書類について確認のうえ、「次へ進む」をクリックしてください。

※英語資格証明書については、本要項の該当ページを確認してください。

※必要書類は出願期間内に簡易書留・速達郵便で送付してください(出願締切日の消印有効)。

出願情報登録の完了

- ⑧出願登録完了

・出願番号(6桁の番号、受験番号ではありません)が発行されます。志願書に記入する際や出願情報の確認に必要となりますので、メモをとるか、画面を印刷するなど、必ず記録してください。

・出願の内容に応じた必要書類が表示されます。確認・準備してください。

・出願登録完了後、登録したメールアドレスに登録完了通知が届きます。迷惑メール防止設定をしている場合は、「@ucaro.jp」からのメールを受け取れるように設定してください。

※登録内容は、入学検定料の納入前であれば変更が可能です。

(3) 入学検定料の納入

入学検定料は、以下の「クレジットカード」、「コンビニエンスストア」、「金融機関ATM(Pay-easy)」、「ネットバンキング(Pay-easy)」のいずれかの方法で納入してください。

入学検定料納入後は、登録内容を変更できません。内容に誤りがないかを必ず確認してください。また、いったん納入された検定料は原則として返還しませんので注意してください。

- 詳しい方法は、出願登録後に決済方法を選択し、「決済サイトに進む」ボタンを押して確認してください。
- 入学検定料収納証明書(領収書)は必ず保管してください。なお、収納証明書等のコピーを送付する必要はありません。
- 入学検定料の納入が完了した際に、登録したメールアドレスに入金完了通知が届きますので確認してください。

※入学検定料の他に、支払手数料(1,200円)が必要となります。

※支払手順・ボタン名称等は予告なく変更される場合があります。

※金融機関窓口での支払いはできません。

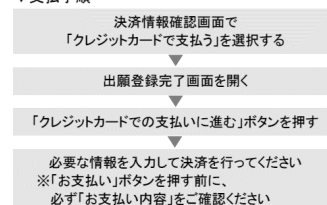
クレジットカード

・以下のクレジットカードで支払うことができます。

Visaカード MasterCard JCBカード AmericanExpress DinersClubCard

- ・支払いに使用するカードの名義人は、受験生本人でなくてもかまいません。
- ・支払い回数は「一括払い」のみとなります。
- ・クレジットカード支払いでは、支払手続を行うとそのまま入金処理が完了しますので、ご注意ください。

▼支払手順



コンビニエンスストア

現金支払のみとなります。

▼支払い手順



金融機関ATM [Pay-easy(ペイジー)]

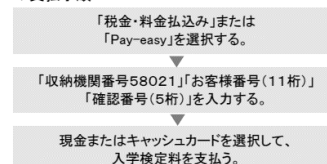
現金支払またはキャッシュカード支払が可能です。

キャッシュカードの名義人は、受験生本人でなくてもかまいません。

支払可能金融機関のPay-easy(ペイジー)マークがあるATMで支払いが可能です。

コンビニエンスストアに設置のATMからは支払いができません。

▼支払手順



【利用可能な金融機関の一例】

■ゆうちょ銀行 ■みずほ銀行 ■三井住友銀行 ■三菱UFJ銀行

■千葉銀行 ■りそな銀行／埼玉りそな銀行 等

▶支払可能金融機関は下記サイトにて確認してください。

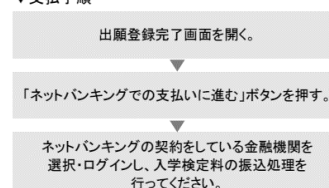
<https://multiple-payment.biz/pages/financial-institution-list.html>

ネットバンキング [Pay-easy(ペイジー)]

・銀行口座の名義人は、受験者本人でなくてもかまいませんが、事前に口座の開設が必要です。

・都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協などのネットバンキングや、楽天銀行、PayPay銀行、じぶん銀行、住信SBIネット銀行等での支払いが可能です。

▼支払手順



(4) 必要書類の郵送

- 宛名ラベルは入学検定料の支払い後、出願登録完了画面から印刷できます。またログイン後に表示される、Web出願サイトトップページの「出願一覧」からも出願登録完了画面の表示ができます。
(Web出願サイトに「ログイン」→「出願一覧」→「確認・変更・決済」→「出願登録完了」画面)
- 宛名ラベルをダウンロードのうえ印刷し、必要書類チェック欄を記入後、必要書類一式を封入した市販の封筒(角形2号)に貼付して、郵便局窓口から簡易書留・速達郵便で送付してください。

※書類の到着を確認したい場合は、日本郵便の郵便追跡サービスから簡易書留の引受番号(問い合わせ番号)で確認してください。書類の受理状況はUCAROでも確認できますが、書類の到着からUCAROに反映されるまで数日かかる場合があります。

※出願期間を過ぎた日付の消印で送付された場合や書類不足がある場合は受理できません。また、本学窓口でも受理できません。10月30日および10月31日の消印は有効です。

※送付する必要書類は、Web出願サイトで確認できます。ただし、英語資格証明書については、本要項の該当ページで必ず確認してください。

※宛名ラベルが印刷できない場合は、宛名ラベルの内容(送付先、出願番号、氏名(漢字・カナ)、本人連絡先住所)を封筒に正確に転記して必要書類を送付してください。

送付先

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 1-4-1

神田外語大学アドミッション&コミュニケーション部

(5) 出願受理状況の確認

UCAROのマイページ「受験一覧」より出願受理状況の確認ができます。

出願状況	出願状況の詳細
出願登録済・未入金	出願登録が完了しています。検定料を入金してください。 なお、入金後の「出願状況」の更新には時間がかかる場合があります。
出願登録済・入金済	出願登録・検定料入金が完了しています。必要書類を郵送してください。 なお、必要書類が本学に到着後、「出願状況」の更新には数日程度かかる場合があります。
必要書類到着	必要書類が本学に到着しています。受験票・受験番号が発行されるまでお待ちください。 ※郵便の配達状況は書留の受領証に記載されている引受番号を用いて「郵便追跡サービス」で確認することができます。 https://trackings.post.japanpost.jp/services/srv/search/input ※不備の内容により、出願を受理できない場合があります。
受験番号確定	受験票・受験番号が発行されています。出願内容に誤りがないか必ず確認してください。 ※UCARO上で発行される受験票の記載事項を確認のうえ印刷し、試験当日に必ず持参してください。

12 受験票の発行

受験票発行・印刷可能期間：2026年11月12日(木)10:00～12月8日(火)23:59

- 受験票は、UCAROで発行します。各自で印刷して試験当日に持参してください。スマートフォン等で受験票を画面提示することは受験票として認めません。
- 受験票には、「入試区分」「試験日」「氏名」「試験会場」「受験学部・学科・専攻」「時間割」等が記載されています。受験票に記載されている内容に誤りがある場合は、すぐにアドミッション&コミュニケーション部に申し出てください。
- 受験票をA4サイズの紙に印刷し、試験当日に持参してください。カラー・白黒は問いません。
- 不正行為の疑いをもたれないよう、受験票には一切の書き込みを禁止します。

【受験票の取得方法】

- (1) UCARO(<https://www.ucaro.net/>)にログインし、「受験一覧」から受験票を印刷する入試区分を選択する。
- (2) 「受験票・受験番号照会」を選択する。
- (3) 「受験票を印刷する」ボタンをクリックし、受験票(PDF)をダウンロードし、PDFファイルを開いて印刷する。
- (4) 受験票を、試験当日に持参する。

※受験票発行開始直後は、サイトにアクセスしにくい状態になることがあります。その場合は、少し時間をおいて再度アクセスしてください。

13 受験上の注意

- (1) 本選抜はすべての選考を本学にて対面形式で実施します。
 - ・試験日は、8時15分に開門し、受付を開始します。受験票にある指定された集合時間までに試験教室へ入室してください(時間厳守)。受付開始前の入構はできません。
 - ・各試験教室への案内は、試験当日に掲示します。
 - ・遅刻者は受験を許可しません。
 - ※小論文に限り、開始後20分まで入室を認めます。ただし、試験時間の延長はありません。
 - ※公共交通機関の遅延等、正当な理由がある場合は、受付に申し出てください。
- (2) 受験当日に用意するもの
 - ・受験票：必ず持参してください。忘れた場合は、試験当日に受付で申し出てください。
 - ・筆記用具：HBの黒鉛筆、シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム
 - ・時計：試験室には時計がありません。時報・アラームの設定は解除し、音が鳴らないようにしてください。大型の時計、多機能時計およびウェアラブル端末は不可とします。また、携帯電話、スマートフォン等を時計として使用することは認めません。
 - ・プレゼンテーションに使用する資料 *グローバル・リベラルアーツ学部のみ
 - ※プレゼンテーションソフトで作成した資料データは必ずUSBメモリに保存して持参してください。プレゼンテーションは本学の機器を使用します。使用できるファイルの形式は、「.ppt」「.pptx」「.pdf」です。
 - ・昼食：同日の午前・午後両方に試験がある方は持参してください。
 - ※当日、学生食堂での食事の提供はありません。
 - ※午前の試験終了後、次の集合時刻まで学外に出ることが可能ですが、集合時刻に指定された教室に戻る必要があります。
- (3) 受験票を紛失または持参し忘れた場合は、試験当日に受付で申し出てください。
- (4) 不正行為者には即時に受験の中止を命じ、全試験を無効とします。
- (5) 試験実施中に携帯電話、スマートフォン等を鳴らした場合、不合格となる場合がありますので注意してください。また、面接試験の待機時間中も電子機器(スマートフォン、タブレット端末等)は使用できません。
- (6) 口頭試問、プレゼンテーション、面接の順番は、試験当日に案内します。実施順により各自の待機時間は異なります。また、実施順に関する事前のお問い合わせにはお答えできません。
 - ※最終面接終了予定時間は18時00分頃。
- (7) 試験時間中および待機時間中は、試験官、係員の指示に従ってください。
- (8) 必ず公共の交通機関を利用してください。駐輪場・駐車場の用意はありません。
- (9) 受験者以外の方の本学への入構は認めません。
- (10) 地震災害、感染症その他の事情により、本学試験が所定の期日に実施できない場合、本学Webサイト等を通じて、変更情報をお知らせします。 <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/>
- (11) 試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(インフルエンザ、麻疹、風疹、新型コロナウイルス等)に罹患し治癒していない場合は受験できません。発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関を受診してください。また、追試験・再試験等の措置、入学検定料の返還はおこないません。体調管理については十分に注意してください。
- (12) 小論文・英語テスト等の試験時間や待機時間中のマスクの着用は、個人の判断とします。ただし、口頭試問、プレゼンテーションおよび面接試験中は、原則マスクを外してください。

14 合否発表

合否照会期間：2026年12月1日(火)10:00～12月8日(火)23:59

- 合否発表はUCARO(<https://www.ucaro.net/>)にログインし、「受験一覧」から本学の合否を照会してください。
- 本学で掲示等による発表はありません。また、合否に関する問い合わせ(入試の成績開示を含む)には応じられません。
- 「誤操作」「見間違い」等を理由としたトラブルについては、本学は一切責任を負いかねます。

【合格通知書等の送付】

- 合格者には、合格通知書等および入学手続書類を速達郵便で12月1日(火)に発送します。本学での直接交付はいたしません。
- 照会期間初日から3日を過ぎても合格通知書および入学手続書類が届かない場合は、アドミッション&コミュニケーション部に問い合わせてください。
- 入学手続書類の不着および遅配を理由とした手続期間の延長は認めません。

15 入学手続

入学手続期間：2026年12月2日(水)～12月8日(火)（締切日消印有効）

入学手続は、初年度学費等の納入と、入学手続書類の提出によって完了します。合格通知書と共に送付する「入学手続要項」に従い、手続きしてください。

- ・初年度学費等納入金の支払方法は、「全納」と「分納」の2つの方法があります（延納はできません）。
- ・初年度学費納入金は本学所定の振込用紙を使用して金融機関窓口（ゆうちょ銀行は除く）で納入してください。
- ・いったん納入された初年度学費等納入金および入学手続書類は、原則返還いたしません。
- ・入学手続書類は郵送とします。本学窓口で受け付けることはできません。
- ・入学手続期間の延長は原則として認めません。期間内に手続が完了しない場合は、入学資格が取り消されます。

※「高等学校卒業見込み」の出願資格で受験した方は、2027年3月31日までに高等学校を卒業することができない場合、入学許可が取り消されます。「高等学校卒業」と同等の資格を取得見込みの場合も同様です。

【初年度学費等納入金】

外国語学部		全 納		分 納 ^{※3}	
		入学手続期間内		1回目(入学手続期間内)	2回目(2027年9月末)
学 費	入学金	200,000円		200,000円	—
	授業料	980,000円		490,000円	490,000円
	教育充実費	330,000円		165,000円	165,000円
諸会費等	学友会費 ^{※1}	5,000円		5,000円	—
	いしずゑ会費 ^{※2}	10,000円		10,000円	—
合 計		1,525,000円		870,000円	655,000円

全納か分納を選択

グローバル・リベラルアーツ学部		全 納		分 納 ^{※3}	
		入学手続期間内		1回目(入学手続期間内)	2回目(2027年9月末)
学 費	入学金	200,000円		200,000円	—
	授業料	1,160,000円		580,000円	580,000円
	教育充実費	350,000円		175,000円	175,000円
諸会費等	学友会費 ^{※1}	5,000円		5,000円	—
	いしずゑ会費 ^{※2}	10,000円		10,000円	—
合 計		1,725,000円		970,000円	755,000円

全納か分納を選択

※1 学友会費は、学生生活の向上および充実を目的とした本学の全学生で組織された学友会(学生自治会)の活動費用に充てられます。

※2 いしずゑ会費は、「神田外語いしずゑ会」(同窓会組織)正会員となるための終身会費です。

※3 分納の場合、2027年9月上旬に2回目用の納付書を送付します。納入期限は2027年9月末日となります。

- 2年次以降の教育充実費は、外国語学部は毎年 410,000円、グローバル・リベラルアーツ学部は毎年 430,000円となります。
- 2年次以降の年間納入額は、外国語学部は毎年1,405,000円、グローバル・リベラルアーツ学部は2・4年次1,605,000円、3年次1,075,000円です(3年次の留学費用は別途かかります)。また、グローバル・リベラルアーツ学部には独自の奨学金制度があります。

入学金返還制度 ～神田外語いしずゑ会 本人・子弟入学金返還制度～

両親・兄弟姉妹のいずれかが、本学または姉妹校・神田外語学院を卒業あるいは在籍している場合、「神田外語いしずゑ会」の入学金返還制度を利用することができます。本制度については入学後のガイダンスで案内します。

海外スタディ・ツアー費用支援制度

グローバル・リベラルアーツ学部での学びにおいて、極めて重要な位置づけである「海外スタディ・ツアー」(1年次前期実施)の基本的な留学費用(渡航費・現地授業料等)を本学が負担します。

※為替相場や航空券代などの変動により、海外スタディ・ツアーに関し、負担をお願いすることがあります。

高等教育の修学支援新制度

本学は、「高等教育の修学支援新制度」の対象機関です。同制度採用者には、入学後に減免相当額を還付いたします。入学手続時には、本制度利用の有無にかかわらず、初年度学費等納入金を一度納入していただく必要があります。

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>

【参考(教育ローン)】

「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

融資限度額：学生1人につき350万円まで *一定の要件に該当する場合は上限450万円まで

融資には審査が必要です。ご利用の際は時間に余裕をもって出願前にお申込みください。

【お問い合わせ】 0570-008656(ナビダイヤル) <https://www.jfc.go.jp>

「オリコ学費サポートプラン」(オリエントコーポレーション) ～大学・専門学校などと提携した教育ローン～

入学金や授業料などを立替払いとして大学へ振り込む、学費立替払い制度の教育ローンです。

<https://orico-web.jp/gakuhi/index.html>

＊入学手続のために利用する場合、入試区分により利用申請期間が設定されていますので、ご注意ください。

「ジャックスの教育ローン」(JACCS) ～大学・専門学校などと提携した教育ローン～

入学金や授業料などを立替払いとして大学へ振り込む、学費立替払い制度の教育ローンです。

<https://www.jaccs.co.jp/service/credit/education/yuyu/>

16 入学前教育(必須受講)

総合型選抜、学校推薦型選抜、特別選抜の入学予定者には、「入学前教育」をオンデマンドにて必ず受講していただきます。計画的に取り組んでください。

「入学前教育」のすべてのコンテンツへの取り組みを期日までに完了しない場合、入学が取り消される可能性があります。

なお、大学生活をより有意義なものにするために、入学予定者を対象とした「入学前交流会」を本学キャンパスにて、1日開催します。入学前教育、および入学前交流会の詳細は、入学手続き完了後に通知します。

17 入学検定料の返還について

次の事由1～3のいずれかに該当し、返還申請が受理された場合は、入学検定料を返還します。

【入学検定料返還申請事由】

1. 入学検定料を納入したが、必要書類未提出のため出願が完了しなかった。
※プレゼンテーション資料等、出願受付後に提出が必要となるものが未提出の場合は、この条件にあたりません。
2. 入学検定料を納入し、必要書類を提出したが、出願が受理されなかった。
3. 入学検定料を納入し、必要書類を提出したが、誤って二重または過剰に納入した。
※クレジットカード支払いにおいて、二重に決済がおこなわれた場合等が該当します。

【申請方法】

本学アドミッション&コミュニケーション部へ電話にて連絡後、「入学検定料返還申請書」(本学所定書式／本学Webサイトに掲載)をA4サイズの用紙に印刷し、必要事項を記入のうえ、指定された書類を簡易書留扱いで期日までに郵送してください。

【申請受付期限】

2027年3月2日(火)締切日消印有効

【返金方法および返金時期】

申請者の出願状況や入学検定料納入の有無等について改めて確認した後、順次返金作業をおこないます。

入学検定料の返還には、返還申請受理後、1カ月程度かかります。また、返金は「入学検定料返還申請書」に記入された口座への振込をもって完了といたします。返還申請書の不備および不受理連絡以外の連絡はいたしません。

※Web出願の支払手数料は返還できません。

18 ノートパソコンの必携について

本学では、授業をはじめとした日々の学習活動を効果的におこなうために、個人所有のノートパソコンを使用します。推奨スペック等の情報は、合格者に送付する「入学手続要項」等でお知らせします。入学までに推奨スペック等の仕様を満たすノートパソコンを用意する必要があります。

入学試験 Q&A

項目	よくある質問	回答	ページ
出願	高校で1年間留学したのですが、学習成績の状況はどのように計算するのですか。	学習成績の状況は高校で算出するものですので、高校で確認してください。通常は留学していた期間を除いた平均値となります。	6
	国際コミュニケーション学科とグローバル・リベラルアーツ学科の両方を受験できますか。	同一入試区分内および本学が11月に実施する他の入試区分との併願はできません。	6
	自宅にパソコンやプリンタがありません。	スマートフォンからでも出願登録ができます。また、自宅以外(学校等)のパソコンからも出願できます。印刷環境がない場合は、コンビニエンスストア等のプリントサービス等を利用してください。	14
	ボールペンで入学志願書を記入していて、書き間違えました。どのように訂正すればいいですか。	修正テープや修正液を使用してください。二重線を引いて訂正することもできます(訂正印は必要ありません)。	10
	志望理由書を規定の文字数以上書いてもよいですか。	外国語学部は既定の文字数・枚数におさめてください。	10
	必要書類を送ったあとに、志望学部などを変えることはできますか。	入学検定料納入後の志望学部・学科・専攻の変更はできません	13
	出願後に住所の入力誤りに気づきました。Web出願サイトから訂正できますか。	入学検定料納入後の修正はできません。アドミッション&コミュニケーション部へ問い合わせてください。	13, 15
	必要書類が出願期間内にすべて揃いません。足りない書類はあとから送ることができますか。	必ずすべての書類を揃えてから出願してください。出願期間を過ぎて届いた書類や、書類不足の場合は受理できません。	13
	必要書類を持参したら受取ってもらえますか。	本学の窓口では受理できません。出願書類は必ず出願期間内に簡易書留・速達郵便で送付してください。	13
	中国語検定の級をもっています。合格証明書のコピーを送ることはできますか。	外国語学部: 英語以外の外国語の検定試験で級・スコアを修得している場合は任意提出資料として受理します。合格証明書等を必要書類に同封してください(コピー可)。 グローバル・リベラルアーツ学部: 提出を指定した書類以外は受理しません。	12
	出願期間後に検定試験に合格しました。合格証書のコピーを持参してもよいですか。	出願期間を過ぎて届いた場合や試験当日に持参した場合は受理できません。	13
	必要書類を郵送しましたが、届いているか確認したい。	メールや電話での書類到着の通知はおこないません。書類の受理状況はUCAROで確認できます。また、郵便局で受け取る書留の受領証にある引受番号から郵便追跡システムで確認することもできます。	17
受験票	受験票がUCAROで確認できない場合、どうしたらいいですか。	出願が受理されており、UCAROにログインできているにもかかわらず受験票が発行されない場合は、本学アドミッション&コミュニケーション部へお問い合わせください。	17
	試験日に受験票を持参し忘れました。スマートフォンの画面表示は使用できますか。	スマートフォン等でUCAROの受験票画面では代用できません。持参し忘れた場合は、試験当日に受付で申し出てください。該当試験日の受験者であることを確認後に仮受験票を交付します。	17
	口頭試問、プレゼンテーションおよび面接の順番や終了時間を教えてもらえますか。	順番や実施時間を事前にお伝えすることはできません。また、受験者が日時を指定することもできません。集合日時は受験票で通知しますが、実施の順番によって、待機時間が長くなる場合があります。各試験日の全試験終了予定時刻は18時00分頃です。	18
	プレゼンテーションソフトを使用した方が有利ですか。	資料形態による有利不利はありません。自分が最も表現しやすいと思う形態を採用してください。	7
	プレゼンテーションは資料(台本)を見ながら実施してもよいですか。	資料や台本、メモを見てプレゼンテーションができます。ただし、スライド投影に使用する機器以外の電子機器(スマートフォン、タブレット等)の使用は認められません。	18
	電車が遅延して集合時間に間に合いません。	公共交通機関の遅延により集合時刻に間に合わない場合は、受付に申し出てください。	18
	入試の成績は教えてもらえますか。	入試成績の開示はしていません。	18
その他	何人出願しているか教えてもらえますか。	出願状況についてお答えすることはできません。	—
	昨年の倍率を教えてください。	入試ガイドや本学Webサイトに過去の入試結果を掲載していますので、ご覧ください。	—
	書類審査で高校の出席状況は重視されますか。	本学は、全ての授業において出席を大変重視しており、授業ごとに出席基準を設けています。そのため、明確な理由がなく欠席日数が多い場合は、面接で理由を問われることがあります。	—

Languages are the foundation to link the world in peace.



KANDA UNIVERSITY OF INTERNATIONAL STUDIES

アドミッション&コミュニケーション部

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1

TEL. 043-273-2476

月～金 9:30～17:00 ※土日祝および8/6～8/19は事務取扱を休止します

<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/>